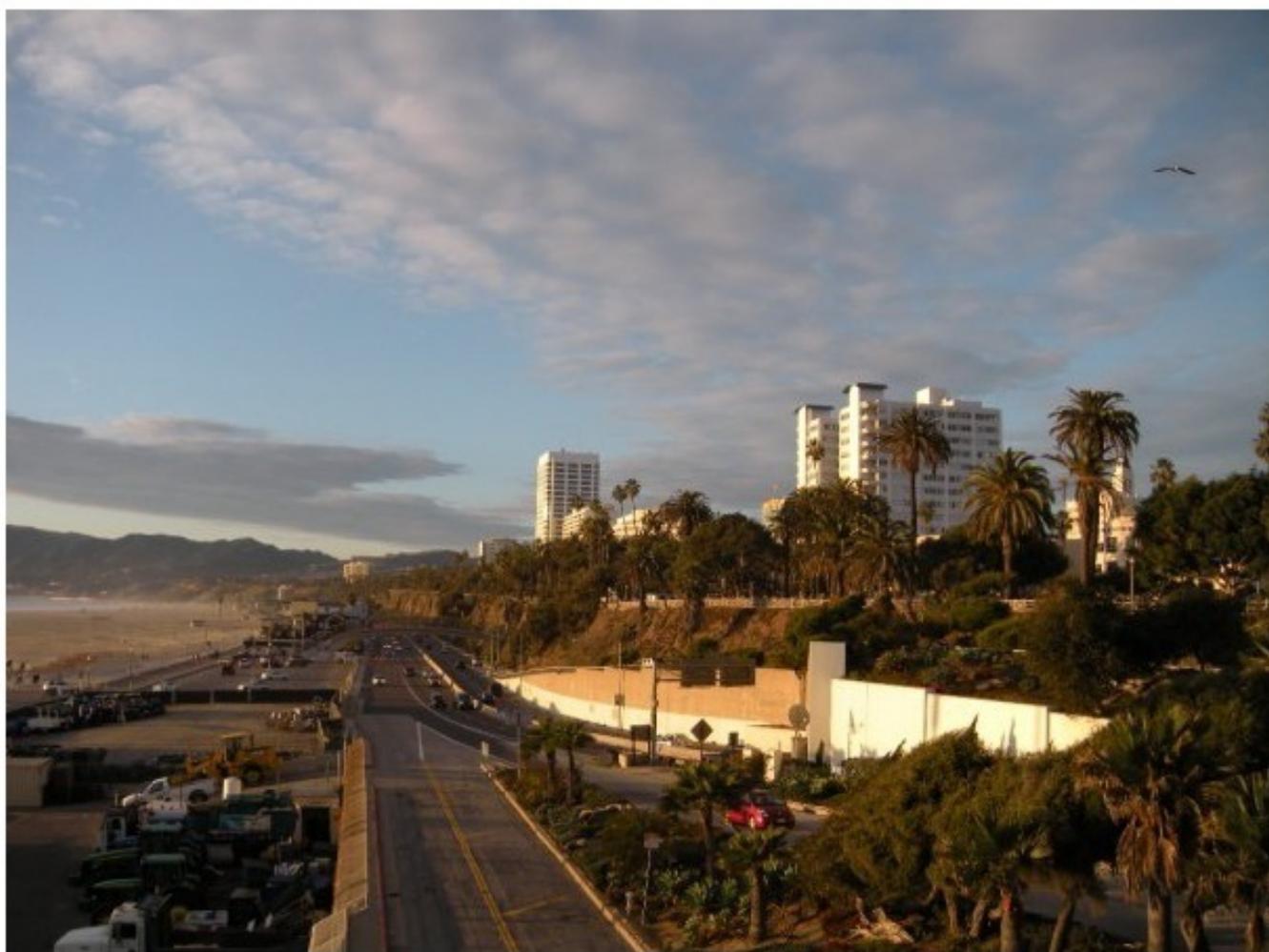


世界の偉人たちの20 代

~20代でできること・やらねばならんこと~



Hisanao

「25歳」

ついこの前達成した「20歳」より、はるか先だと笑っていた「30歳」の方が近い分岐点...

「子供」ではないのは当たり前で、「若者」のゴールすら見え始めてくる。

人生、どこへでも行けるし、何だってできるし、誰にでもなれる。

まだなんとかそう信じたい自分たちの中から、実際にそれを達成し世界へ抜けていく同世代がどんどん出てくる。

今回は、その人生で飛べる人になるために、20代で何ができるのか。

そして何をしておかなければいけないのかについて、考えたいと思います。

私が生まれた年は、野球界で言う「ハンカチ世代」です。

- ・ 斎藤佑樹選手（日ハム）を始め、
- ・ 田中将大選手（マー君、楽天）
- ・ 前田健太選手（広島）
- ・ 澤村拓一選手（巨人）

など、文字通り日本を代表するピッチャーがずらりと並び、

- ・坂本勇人選手（巨人）

など、バッターも日本屈指がゴロゴロいます。（野球の話になると長くなるので割愛）

- ・サッカー界でも、内田篤人選手など。
- ・体操ではロンドンオリンピック個人総合金メダリストの内村 航平選手。
- ・卓球では愛ちゃんこと福原愛選手。

本題ではないですが、まだまだいるので芸能人からも、少し。

- ・新垣結衣
- ・堀北真希
- ・榮倉奈々

A K Bなら、

- ・大島優子や小嶋陽菜。

（さらに本題ではないですが、上記の中によく家まで遊びに行っていた同級生がいます。笑）

スポーツ選手や芸能人は全盛期が早いからなんかではありませんよ。

- ・ビル・ゲイツが実業家として大躍進を始めたのが25歳。

・ スティーブジョブスがMacのプロジェクトを躍進させるのも25歳。

・ Facebook創設者のマーク・ザッカーバーグは、フォーブスの「世界で最も若い10人の億万長者」の第1位に25歳の最年少でランクイン。推定総資産額は約40億ドル…。

当然この他にも、世界の方がスケールもスピードも桁違いで、25歳の時点で世界を変えている人間は無数にいます。（マニアックな話になるので割愛）

ちなみに、織田信長が桶狭間の戦いで今川軍を破ったのも25歳らしいです。笑

さて、悲しくなりましたか？笑

それとも「自分も…」と震えてきましたか？

自分と同じ年に生まれた人たちが世界に変化を生んでいる現実から、間違いなく言えること。

それは、人は**20年**ちょっとの時間があれば、何だってできるということ。

確かに彼らは、才能や環境の点で特別に違いありません。

けれど、同じレベルの努力をしていれば、例えば**5年**遅れの**30歳**。

少なくとも**10年**遅れの**35歳**には、同等の変化を生める人になれない理由こそないと思います。

別に彼らは人間にはない特殊能力を使っているわけではありません。

同じ24時間、インターネットというツール、1つの体を使って、1つだけの人生で勝負しています。

20年以上生きてくれば、人は何だってできる。

しかし一方で、20年以上生きてきて、まだその「何」を見つけられていない段階ならば、

20代の今こそが、もしかしたら今だけが、それを本気で探す時ではないでしょうか？

楽しい「大きくて新しい」夢をひらめいた後は、つらく厳しい「一歩ずつ現実化」する日々が始まります。

ぜひこれをきっかけに、「そのうち」にしていたことを、少しじっくりと考えてみてはどうですか？

最後に、情報や技術が向上し続ける社会では、20代さえも「遅い」時代がすぐそこまで来ていると思います。

事実、20代前半や、10代でも、ほんの少し前では考えられない逸材が溢れています。

「これでいい」とのんびり座っている上の世代を、「これからだ」という新しい勢いが、一気に突き抜けるのも時間の問題だと思います。

（日本社会の縮図である日本企業の「中」では起きないと思いますが、より大きい「社会全体」ではすぐそこまで迫っている。

それが、倒産や業界自体の移り変わりという形で表面化する。詳しい話は別の記事でしますが、単純なグローバル化などではなく、日本の社会自体が激変するのは時間の問題だと私は考えています。)

・高杉晋作 27 歳。

・吉田松陰 29 歳。

・坂本竜馬 31 歳。

これは、私が好きな歴史に足跡を残した人物が、亡くなった年齢です。

「まだ 20 代」ではなくて、「もう 20 代」。

20 代は遅いことはあっても、早いことは何一つない。

そんな足跡を残せる 20 代に向けて、一緒に走ってくれる仲間が増えてくれたらいいなと思います。

2013年7月13日

=====

著者 : *Hisanao*

TOEIC 満点、作家、IT 企業グローバル系人事。
慶應義塾大学 → UCLA → 大手 IT 企業。

=====

ブログ：

[一步世界へ ~Lead Japan to the World! 「英語と感動のある人生へ」~](#)

ビデオ：

[TOEIC満点のひとこと英会話講座 \(YouTubeチャンネル\)](#)